

柏ビレジ自治会便り

3月春号



柏ビレジ・ニュース

2010年3月27日
柏ビレジ自治会発行
自治会事務局(自治会館)
TEL 7132-1925
FAX 7132-1965



フリーマーケット 1月10日(日)



柏ビレジ 楽しい冬の行事

新年餅つき大会 1月10日(日)



凧上げ大会 1月31日(日)

図書まつり 12月5日(土)
図書ボランティアの皆さん

はなみずき展示

今年度もたくさんの方が作品を展示されました。写真右は蟹江雅彦氏の油絵展(09年11月24日から12月5日)より『仏像を愛する』阿修羅像です。蟹江さんは40歳を過ぎてから油絵を始められました。今回はまるで奈良と京都のお寺を旅するような流れでこの阿修羅像を含む、四天王多聞天像、月光菩薩像、観音菩薩像、弥勒菩薩半跏像の油絵5点がはなみずきの壁を飾り、

300名以上の方の来訪がありました。仏像を描くことはとても体力、気力がいることだったそうです。

写真左は花野井小の生徒の皆さんによる作品です。

図書まつり 12月5日(土)
図書ボランティアの皆さん

▼▼▼▼▼ 広げよう、防犯の輪!! ▼▼▼▼▼

防犯パトロール参加者 140 名 防災部 郷野 享永

冬季夜間防犯パトロールは、12月12日から1月17日まで、計8回行い、140名の皆さまの参加を得て無事終了しました。パトロール後、街灯の球切れの報告があり、これらは防災部で適宜対処します。皆さまのご協力で、防犯パトロールの参加者は年々増えていますが、それでも柏ビレジ1600世帯では11軒に1軒に参加割合です。防犯パトロールの主目的のひとつは、住民の皆さんに参加していただき、『地域の安全、安心は地域住民で協力して守る』という防犯意識を共有することです。このパトロールは、同じ支部の皆さんまで構成するグループに分かれて巡回していますので、近所同士で防犯について会話を交わすよい機会もあります。防犯パトロールをきっかけとして『近所同士協力し合って柏ビレジから空き巣、泥棒被害をなくしましょう!』とい

う“防犯の輪”を柏ビレジ全体に広げたいものです。

次の夏季防犯パトロールでは、ご夫婦であるいはお子さん、お孫さんと一緒に参加も大歓迎。今まで参加していない皆さんも、夕食後の散歩を楽しむという感じで気楽にぜひご参加ください。



趣味はカメラと短歌。短歌は結社「地上」の編集責任者としても長く活躍。平成3年、七十歳を迎えた時、自分歌集「花野井」を自費出版されました。近年病床にあっても変わらず作歌を続け、多くの歌を詠みました。ここにご冥福をお祈りいたします。

ひと夜をふりつぎし雪の消え残り冬の光
輝きて眩し
病室の窓を開きて豆を撒く孫等の声を
頼もしく聞く

3月2日、第二代自治会長の戸崎巖氏が御逝去されました。享年八十九歳 戸崎氏は、旧朝鮮平安南道の生まれ。長く教職に就かれた後、昭和六十年に柏ビレジに転居。六十二年から5年間自治会長を務められました。柏ビレジ初期に、現在の自治会活動の基礎を築き、多くに貢献されました。



汝が意志を解せぬ我より我が意志を解する汝の瞳涼けし

柏ビレジの未来へつなぐ新しいしくみとは?!

◎オンドマンド交通の登録、実験乗車が開始されました◎

「オンドマンド交通実験」体験記

矢戸 京江



【1月13日(水)11:00】

オンドマンドオペレーターにコール。すぐに「はい、柏市オンドマンド交通です。」の応答があり。続いて名前、行き先(マルエツ)、出発希望時刻、到着希望時刻を聞かれ、200円を用意する旨の確認あり。

【同 11:20】

オンドマンドのステッカーを貼った北柏交通のタクシーが玄関前に到着。相客はなく私一人乗車。乗車中、実験利用状況をドライバーさんに聞く。

「まあ、まあ、ですね」当たり障りの無い返事。ついでに帰路のお願いもしてみるとそれは出来ない。それでも、まとめてでもとにかくオペレーターにコールしなければならないとのことである。乗車料金200円を支払うと利用証明書(緑色のはがき2分の1大)にスタンプが押され、手渡された。裏面には「商店街で買い物をすると3倍のポイントをつける」ことが記されている。到着後用事を済ませて徒歩で帰路に着く。

【この日の反省】

1.スタンプは利用できなかった。

(私はもともと、あまりポイントというものを整理できない性格)

2.オンドマンドオペレーターには公衆電話でかけることも出来るのだが電話番号を書いたメモと携帯電話を持っていなかったので徒歩で帰ることにした。

3.全て自分の思うどおりに行かせようと思うことが間違っている。マイカーではないのだから。(慣れれば)タクシーと同じと思う。

【1月14日(木)9:00】

オペレーターにコールするもなかなかからず焦る。9:30からの松葉近隣センターで開かれる会議に出席したい。何度もかけなおし繋がることは繋がったが、オンドマンド占有車(3台)は満杯。もっと後の時間なら乗車できるのですが、ということで残念ながらキャンセル。すぐにマイカーで出かける。会議にはセーフ。

☆自治会サポーター制度がスタートします!!☆

自治会サポーターとは?

活き活きとした街、ビレジの活性化を皆さんのが参加と行動でさらに推進していく取組み。

夏祭りなど街の活性化に貢献する行事や福祉、環境、防災、地域活動等において、年間を通じての参加は無理でも数日ならば参加可能という方にお力添えをいただき、なるべく多くの住民の手で自治会活動を活性化させ、それがひいては役員の負担を軽減・分担し、皆さん誰もが心配なく役員活動にも邁進していただく、という試みがサポーター制度です。

皆さんのご意見・ご希望を実行していくためには、皆さんの参加と行動が必須です。

回観等で近々ご案内いたしますので、多くの方のご協力を願っています。

柏ビレジ自治会と「ふるさと協議会」との関わりについて

第8支部 武内 淩三

■「田中地域ふるさと協議会」の概要について

柏市は地域ごとにコミュニティ協議会を立ち上げ、その地域に密着した活動を支援しています。この田中地域に設立されたのが「田中地域ふるさと協議会」です。以前は「田中地域住民協議会」という名称でした。柏市から各協議会へ毎年補助金が支給されています。市の財政が圧迫されているため、年々補助金が減額になっています。「田中地域ふるさと協議会」も例外ではありませんが、協議会メンバーが種々運営面で工夫し、各種イベントの開催を継続しています。「田中地域ふるさと協議会」には運営委員会規約があり、対象の各町会(自治会)の会長が協議会委員を勤めます。「田中地域ふるさと協議会」に属している各町会(自治会)は現在16あります。各町会(自治会)名は次のとおり。

(順不同、括弧内は平成20年5月の世帯数)

花野井町会 (1772)	東花野井町会 (200)	花山町会 (610)	中花崎町会 (360)
大室町会 (540)	中野台町会 (297)	小青田町会 (82)	舟戸町会 (320)
山高野町会 (81)	大青田町会 (131)	正連寺町会 (25)	東十余二町会 (908)
若柴町会 (445)	新若柴町会 (165)	若柴入谷津町会 (102)	柏ビレジ自治会 (1575)

運営委員を町会(自治会)の構成員(世帯数)により選出します。柏ビレジは世帯数が多いため、3名運営委員を選出しています。(別紙1、「運営委員会を構成する委員」を参照)

「田中地域ふるさと協議会」の事業と目的には次の事項を記載しています。

- (1)文化の向上に関する事。
- (2)健康の増進に関する事。
- (3)生活の改善に関する事。
- (4)ふれあい増進に関する事。
- (5)その他、協議会の目的達成に必要な事。

田中地域の町会(自治会)と交流を図り、健康・ふれあいを通して地域の活動を盛り上げていくことを目的にしています。柏ビレジ自治会も、田中地区市民運動会では、種目ごとに選手を募り参加しています。他の町会に比べ体力では劣る分、子供会の協力を得て、子供たちを中心に長縄飛びや応援チームを編成し、地道な努力により、毎年、上位に入賞を果たしています。

■「田中地域ふるさと協議会」のイベントについて

「田中地域ふるさと協議会」が開催するイベントは大きく4つあり、その内3つは柏ビレジ自治会も参加しています。

- 1)7月に田中中学校校庭で開催される 「柏まつり田中地区大会」 (通称、七夕まつり)。
- 2)10月に田中中学校校庭で開催される 「田中地区市民運動会」。
- 3)1月に利根川運河堤防で開催される 「新春凧上げ大会」。

4つ目は11月に田中近隣センターで開催される「田中地区文化祭」ですが、これは個人参加のため、自治会は直接関わっていません。

今年度の自治会役員の皆さん、一年間の活動お疲れさまでした。
今後とも自治会活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

新型インフルエンザの波をようやく乗り越え、温暖化が進んで今年も暖冬?とすっかり油断していたら、年が明けてから例年なく雪が降る寒い日々に震えてしまいましたね。…そしてやっと春の兆しが見えてきました。

今年の私たちの暮らしはどうなっていくのでしょうか。柏ビレジでも今、少しでも快適な生活ができるようさまざまな動きがめばえています。これからも順次ご紹介していきます。

【この日の反省】

あらかじめわかっている時刻ならば、前日に予約するべき(1週間前から予約可能)。私は行動を前日夜に考える。オンドマンド交通運行&予約(8:00~18:00)時間中は、行動のみあまり考えていられない。このような場合にはパソコンで予約できるということを忘れていた。

【まとめ】

- 1.まだ2回しかトライしていないので、結論までは程遠いが、努力すれば便利か。
- 2.ただ加齢とともに、新しいこと、多種多様に対応する事が困難になる老人には、具体的に登録の手伝い、利用の仕方などヘルプしてください人がいると良い。
- 3.今は実験段階なので、運行範囲はバス路線と競合しないことなど、制限が多いことも利用者にとっては大きな問題である。
- 4.今の制限を越えて、通勤通学用に朝7:00台に TX 柏たなか駅までの運行実験も希望する。

【まとめのまとめ】

利用者、運営者側ともいろいろな意見も出てくると思うが両者に共通することは、社会的責任を自覚し、公益的な課題に意識を持って自発的に問題解決に知恵を出し合い、グループになって行動することだと思う。頭からの「〇〇断固反対!」とか「〇〇は□□をせよ」などの方法で行動するのではなく、納得いくまで話し合い、事前に試せるごと感謝して、穏やかに創り上げる行動が望ましい。「この街がすき、この街に住みたい」と思うことが最初のちからだと思う。

現在運行している自動車教習所のボランティアバスは定着し、よく機能し、感謝されていること、私たちには不便ばかりを思い煩わないで、便利だけを利用できるという能力がある。

①お祭り等の行事サポーター

踊りの得意な方、力自慢、健脚、焼きそば・豚汁作り名人、餅つきの達人、スポーツ得意人間、役員経験者、イベント大好き人間等の方が、夏祭り、運動会、餅つき大会など、自治会および田中地区の行事の準備や運営に協力をしていただけます。実行委員として、行事前1~2回の準備委員会で楽しいイベントアイデアを持ち寄り、打合せ、前日・当日の準備・運営(買い物、機材運搬、テント・机などの設営、食材揃え・調理等)、後片付け等を手分けして行います。行事ごとの登録となります。

②スキルや経験によるサポーター

カメラが得意な方、パソコン(ワード・エクセルなど)が得意な方、ホームページ作成の得意な方、年6回に発行回数が増えたビレジニュースの取材・執筆・編集・行事等の報道等の経験者、アンケート・回観・活性化プロジェクトなどのサポート等。また大型車の運転ができる方、防犯・防災の知識や活動歴をお持ちの方、会計の知識をお持ちの方、その他様々な分野でスキル・経験・知識をお持ちの方

以下、各イベントにおける趣旨を、それぞれ会の開催資料より紹介します。

◆「柏まつり田中地区大会」

[目的] 柏市が中核市として「明るい未来へ・羽ばたけ!柏」の合言葉のもと、地域の絆を強め潤いとゆとりのある地域にあった住みよい街を創るために「柏まちづくり」を積極的に推進していくこと。

「田中地域ふるさと協議会」としても、今以上に地域住民の連帯を強め、住みよい街「ふるさと田中」を創り出すため、地域住民手づくりのまつりとして開催。

この大会は、7月の最終週末に開催される「柏まつり」の田中地域を代表して大会に送り出す踊りの選考会を兼ねています。昨年、柏ビレジ踊りの会の精銳の皆様が田中地域を代表して「柏まつり」に参加し、「千葉県知事賞」を受賞したのは、記憶に新しいところです。

「柏まつり田中地区大会」は、7月の第1週の週末に開催されることから、七夕まつりを兼ねて開催され、七夕飾りの品評会も行われます。柏ビレジの七夕飾りは、子ども会を中心に、テーマからデザインなどを担当し、大会前日に筈へ子供たちが飾り付けをしています。

◆「田中地区市民運動会」

[目的] スポーツを通じて田中地域住民相互のふれあいの和を広げ、友情を深め「ふるさと田中」を住民自ら作り上げていくこと。

運動会の種目には、町会対抗のものは点数がつき、これに基づき町会順位が発表されます。町会対抗以外の種目は自由参加となっており、皆様も楽しめるようになっています。町会上位入賞には町会への表彰状、盾などが送られ、その他、各町会応援賞などの表彰も行われます。

◆「新春凧上げ大会」

[目的] 市内では凧上げをする場所がなくなってきたため、全市民に呼びかけ「柏市凧上げ大会」として年中行事に定着させ、青少年の健全育成を図り、併せて市民相互のふれあいの輪をさらに広げていくこと。

ここ数年、このイベントには参加者が増加しています。この大会は、柏市のイベントになっていることから、今回、新しく選出された秋山柏市長もご挨拶に来られました。

凧上げは、凧のデザインと決められた時間に凧の上がり具合が品評されますが、今回は風がなく、デザインを中心に評価されました。柏ビレジの凧は今回入選しました。

以上、「田中地域ふるさと協議会」と柏ビレジ自治会との係りについて紹介しました。

田中地域については、老齢化も大きな課題になっています。また、つくばエキスプレスの開業、駅前開発により、この地域も今後大きく変わろうとしています。特に「柏たなか」駅は今後駅前開発が進むため、柏ビレジだけでなく、近隣の町会と協議、歩調を合わせ、新しく誕生する街づくりと今までの街との共存を図っていく必要があります。

第29回 柏ビレジ定時総会
2010年4月11日(日)午後1時～
花野井小学校にて